

＜特集＞家計調査報告（平成20年平均）

家計調査では、国民生活の実態を家計収支の面から明らかにし、様々な施策の基礎資料を得ることを目的として、昭和21年から総務省が都道府県を通じて毎月実施している統計調査です。

この調査は、全国の二人以上の世帯と単身世帯（学生を除く）約4,811万世帯（平成17年国勢調査）の中から168市町村約9,000世帯の協力を得て実施しています。平成20年は、高知市で104世帯、四万十市で13世帯が調査対象となっています。

高知市の家計収支の概要（二人以上の世帯）

以下は高知市の二人以上の世帯、94世帯について、全世帯と勤労者世帯の別に集計したものです。なお、数値は農林漁家世帯を含んでいます。

1 全世帯の家計（表1、表3、図1、図2、図5）

- (1) 平成20年の高知市の全世帯（平均世帯人員 3.00 人、平均有業人員 1.32 人、世帯主の平均年齢 54.6 歳）の消費支出は、1世帯当たり1か月平均 302,395 円で、前年に比べ名目 6.3% の増加となりました。また、消費者物価指数が前年より 1.7% 上がったことにより、実質では 4.5% の増加となりました。
- (2) 消費支出の内訳をみると、実質で減少しているのは、食料（△2.0%）、家具・家事用品（△1.7%）及び教育（△23.4%）で、それ以外の7項目は増加しています。なかでも住居費（10.6%）、その他の消費支出（16.0%）が二桁の増加となっています。

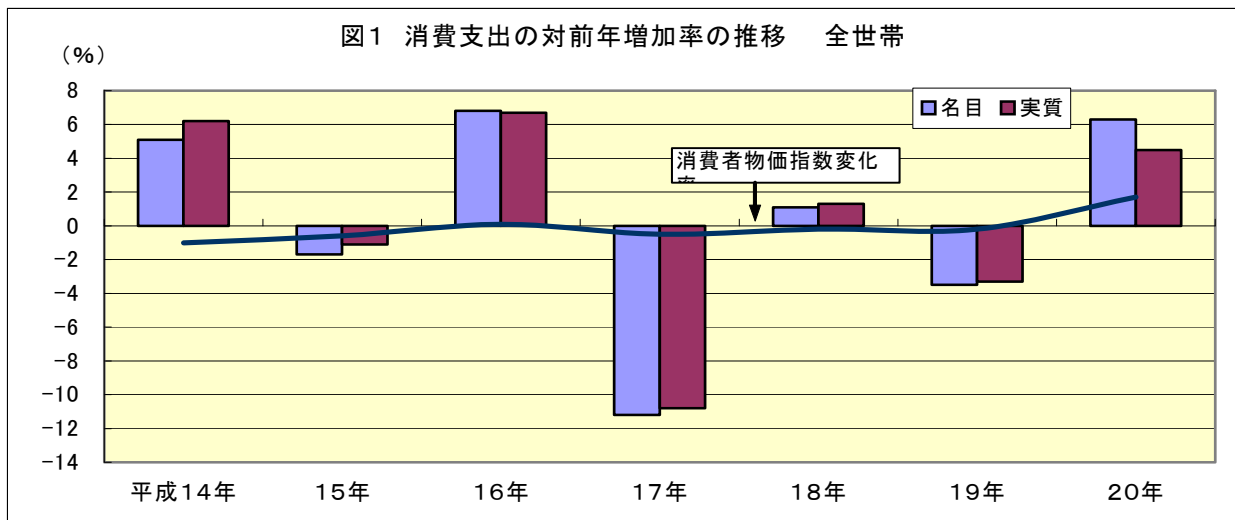


表1 10大費目の支出と動向 全世帯

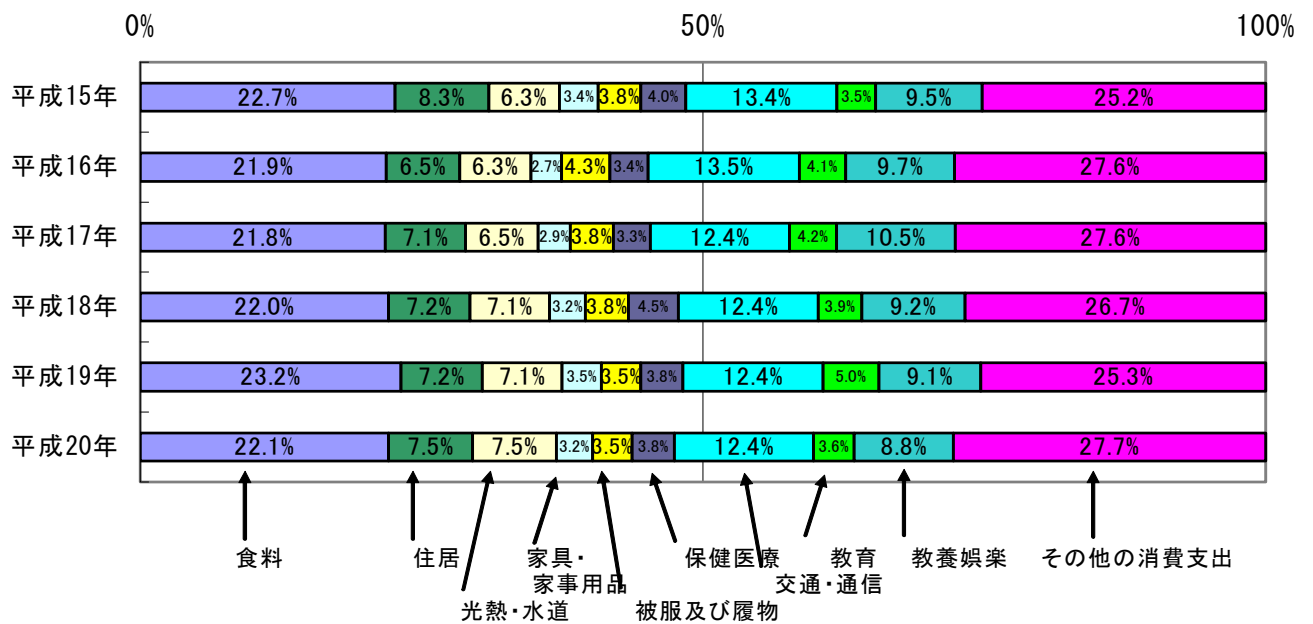
(単位:円)

	消費支出計	食料	住居	光熱水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	その他の消費支出
平成15年	307,363	69,659	25,577	19,260	10,574	11,659	12,302	41,225	10,628	29,102	77,377
平成16年	328,391	71,798	21,386	20,827	8,965	13,997	11,195	44,200	13,499	31,787	90,738
平成17年	291,621	63,528	20,756	18,861	8,346	11,149	9,561	36,018	12,193	30,751	80,459
平成18年	294,886	65,017	21,354	20,928	9,294	11,303	13,158	36,609	11,445	27,005	78,773
平成19年	284,574	65,963	20,558	20,144	9,908	9,979	10,702	35,384	14,129	25,772	72,034
平成20年	302,395	66,697	22,604	22,534	9,698	10,604	11,422	37,377	10,890	26,676	83,893

(3) 平成20年の消費支出の費目別構成比をみると、住居（7.5%）が0.3ポイント、光熱・水道（7.5%）が0.4ポイント及びその他の消費支出（27.7%）が2.4ポイント上昇となりました。一方、家具・家事用品（3.2%）が0.3ポイント、教育（3.6%）が1.4ポイント及び教養娯楽（8.8%）が0.3ポイント減少となりました。また、食料の占める割合（エンゲル係数）は、1.1ポイント減少して22.1%となりました。

被服及び履物（3.5%）、保健医療（3.8%）及び交通・通信（12.4%）は前年と変わりありませんでした。

図2 消費支出の構成比の推移 全世帯



2 勤労者世帯の家計（表2、表3、図3、図4、図5）

(1) 実収入

平成20年の高知市の勤労者世帯（平均世帯人員3.29人、平均有業人員1.55人、世帯主の平均年齢44.6歳）の実収入は、1世帯当たり1か月平均548,452円で、平成19年に比べ名目6.1%、実質4.3%の増加となりました。実収入の中の勤め先収入のうち世帯主収入は416,749円（定期収入344,616円、臨時収入・賞与72,133円）で、前年に比べ増加となりました。また、世帯主の配偶者の収入（主として妻）は61,113円で、減少しています。

表2 勤労者世帯の実収入の推移

	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	全 国
実 収 入	500,935	595,595	517,120	548,462	534,235
経 常 収 入	487,243	587,422	502,976	528,622	525,414
勤 め 先 収 入	466,050	558,326	472,598	496,688	500,738
世 帯 主 収 入	371,610	426,339	378,969	416,749	434,066
世帯主の配偶者の収入	65,851	106,111	70,055	61,113	55,742
他の世帯員収入	28,588	25,877	23,574	18,826	10,930
事 業 ・ 内 職 収 入	1,739	3,186	2,268	871	2,661
他 の 経 常 収 入	19,455	25,910	28,110	31,063	21,897
特 別 収 入	13,692	8,173	14,145	19,840	8,820

(2) 可処分所得

可処分所得(実収入から非消費支出を差し引いた額で、いわゆる手取り収入)は456,708円で、前年に比べて名目5.8%、実質4.0%の増加となりました。

なお、非消費支出(税金や社会保険料など消費者の自由にならない支出)は91,754円で、前年に比べ名目で7.4%の増加となりました。

(3) 消費支出

平成20年の高知市の勤労者世帯の消費支出は、1世帯当たり1か月平均339,429円で、前年に比べ名目6.6%、実質4.8%の増加となりました。

消費支出の内訳をみると、住居が実質44.2%の大幅な増加となり、他に光熱・水道、家具・家事用品、被服及び履物、教養娯楽、その他の消費支出が実質増加となりました。一方、食料、保健医療、交通・通信、教育が減少となりました。

また、平均消費性向(可処分所得に対する消費支出の割合)は74.3%で、前年比0.7%の増加となりました。

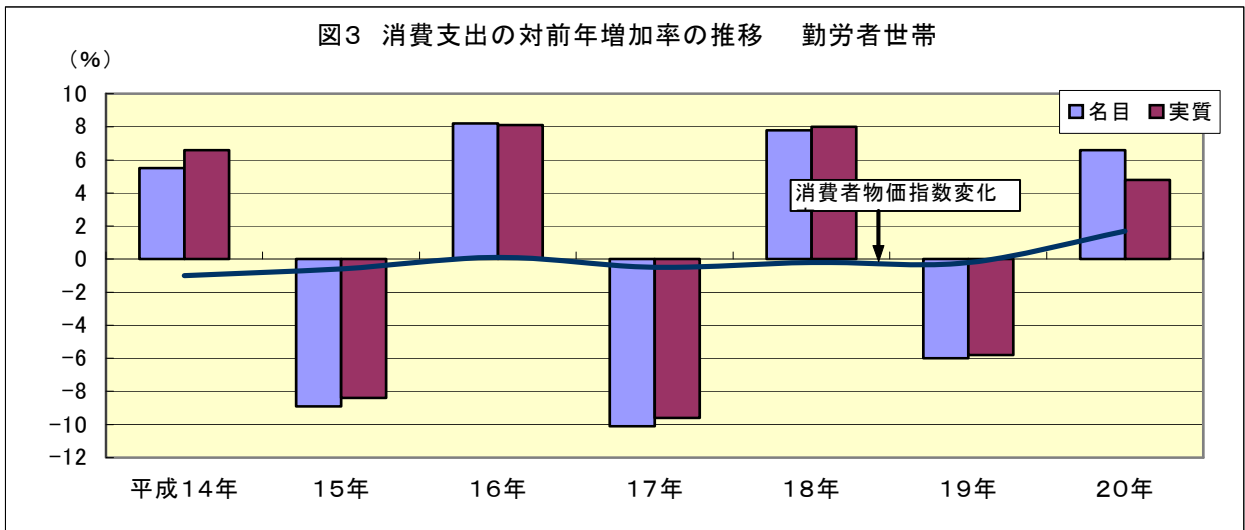


図4 勤労者世帯の家計収支

